第30回立命館グローバル・イノベーション研究機構（R-GIRO）シンポジウム

第4期拠点形成型R-GIRO研究プログラム キックオフシンポジウム

RITSUMEIKAN GLOBAL INNOVATION RESEARCH ORGANIZATION R-GIRO

イノベーションを生み出す異分野結集研究

2022.4.22（金）

13:00–17:30 受付開始12:30から

「会場来場型」と「オンライン型」の同時開催

異分野でつむぐ地球共生型社会の創出

学校法人立命館 総長｜立命館大学長
立命館グローバル・イノベーション研究機構長
仲谷 善雄

立命館グローバル・イノベーション研究機構（R-GIRO）は、2008年の設立以来、国内外における異分野の精鋭研究者が結集する特色ある研究プロジェクトを数多く立ち上げ、社会が抱える様々な課題を解決すべく、その研究成果を社会に対して積極的に提案してまいりました。

今日の我々は、地球の持続可能性を考えたとき、急激に変化し予測困難な状況のなか、歴史的な岐路に立っているといえます。地球環境の悪化やエネルギー資源の枯渇、食糧・水資源の確保など、グローバル規模で複雑に絡み合った社会課題に対して、科学技術に大きな期待がよせられています。

人工知能やロボティクス、遺伝子工学、新素材開発など近年の目覚ましい科学技術の進歩は、研究分野の高度化と深化を加速させ、我々に多様な課題解決の手段をもたらしました。しかしながら、地球規模の社会課題は深刻さを増しています。人類、地球が直面している難局を解決するには、異分野の多様な知見と技法を結集する包括的で柔軟な研究アプローチが求められます。

今回のシンポジウムでは、東京理科大学の石川正俊学長をお招きし、「新しい科学技術の構造と社会受容性について」と題するご講演をいただいた後、総勢11名のR-GIROプロジェクトリーダーが一堂に会し、それぞれの専門領域を基盤に総合知を生み出し、大学発の社会イノベーション創出を実現すべく、闊達な議論を深めてまいります。

会場現地 参加

立命館大学びわこ・くさつキャンパス
ローム記念館 5F 大講義室

ＪＲ「南草津駅」より、近江鉄道バス「立命館大学行き」または、
立命館大学経由「飛島グリーンヒル行き」にて約20分。

オンライン参加

Zoomウェビナー

ご参加いただくにはインターネット接続可能なパソコン、タブレット等が必要です。

会場現地参加｜お申込みURL
https://bit.ly/rgiro220422

オンライン参加｜お申込みURL
https://bit.ly/rgiro220422zoom

主催 立命館グローバル・イノベーション研究機構（R-GIRO）

お問合せ先 立命館大学研究部 BKC リサーチオフィス R-GIRO 事務局　電話：077-561-3488　E-mail：r-giro@st.ritsumei.ac.jp

プログラム

※プログラムは変更になる場合があります

13:00-13:05 **オープニングリマークス**　**仲谷善雄**（学校法人立命館 総長 / 立命館大学長 / R-GIRO機構長）

13:05-13:20 **本シンポジウムの趣旨説明**
川村 貞夫（R-GIRO機構長代理）

13:20-14:10 **基調講演**

新しい科学技術の構造と社会受容性 ー夢をかたちにするためには何をすべきか？ー

石川正俊氏（東京理科大学 学長）

14:10-15:30 **第1パネル**

「大学発イノベーション ー知の創造を社会的価値に転換するー」

モデレーター：**川村 貞夫**（R-GIRO機構長代理）

PROJECT : object

センサ・マイクロマシンがつなぐ革新的サイバーフィジカルシステムモデルの医療健康分野への展開
プロジェクトリーダー｜**小西 聡**（理工学部機械工学科 教授）

物質の時空間制御を実現する有機資源の有効利用
プロジェクトリーダー｜**前田 大光**（生命科学部応用化学科 教授）

カーボンニュートラル実現へ向けた高効率エネルギー利用技術創成拠点
プロジェクトリーダー｜**折笠 有基**（生命科学部応用化学科 教授）

気候変動に対応する生命圏科学の基盤創生
プロジェクトリーダー｜**三原 久明**（生命科学部 生物工学科 教授）

資源パラドックス問題の解決に向けたマルチバリュー循環研究拠点
プロジェクトリーダー｜**山末 英嗣**（理工学部 機械工学科 教授）

15:30-15:40 **コーヒーブレイク**

15:40-17:10 **第2パネル**

「人文社会科学研究に期待される総合知の創出とは？」

モデレーター：**川村 貞夫**（R-GIRO機構長代理）

PROJECT : human

人類史的にみた災害・食糧危機に対するレジリエンス強化のための学際的研究拠点
プロジェクトリーダー｜**小川 さやか**（先端総合学術研究科 教授）

「心の距離メータ」を用いたフィジカル・サイバー空間における人間関係構築技術の開発
プロジェクトリーダー｜**岡田 志麻**（理工学部ロボティクス学科 教授）

高齢者の認知的コミュニケーションの支援に向けた学際的研究拠点の形成
プロジェクトリーダー｜**林 勇吾**（総合心理学部総合心理学科 教授）

記号創発システム科学創成：実世界人工知能と次世代共生社会の学術融合研究拠点
プロジェクトリーダー｜**谷口 忠大**（情報理工学部情報理工学科 教授）

プレシジョンヘルスケアの社会浸透を推進するための総合知活用型研究拠点形成
プロジェクトリーダー｜**家光 素行**（スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科 教授）

高齢者社会を豊かにする視覚3C創成プロジェクト～細胞(Cell)・回路(Circuit)・認知(Cognition)～
プロジェクトリーダー｜**小池 千恵子**（薬学部創薬科学科 教授）

各研究プロジェクトの研究内容（概要）はホームページに掲載しておりますのでご覧ください。
http://www.ritsumei.ac.jp/rgiro/

17:10-17:25 **クロージングリマークス**　**村上 正紀**（初代R-GIRO機構長代理）